

実務経験のある教員等による授業科目の

授業計画書（シラバス）

《省令で定める単位数等の基準数相当分》

～Web ビジネス学科～

科目名	ビジネスマナーⅡ	単位数	4	科目コード					
授業形態	演習	時間数	60	開設期	2年前期				
受講条件		開設時期	前期	教員実務経験対象	有				
授業概要 (目的、目標とする資格・検定等)	社会人として仕事をしていくうえで必要なビジネス常識及び対人関係におけるマナーを身につけ、ビジネス実務マナー検定3級の取得を目指しましょう								
授業の1単目標	「ビジネス実務マナー検定3級」合格程度の知識、技能の習得								
受講条件									
事前学習について (テキスト・参考書等)	テキスト「ビジネス実務マナー検定受験ガイド3級」								
授業の到達目標	<input type="checkbox"/> 知識・理解の観点 組織の機能と役割について理解している <input type="checkbox"/> 思考・判断の観点 相手との人間関係を判断し、適切な話し方を考えることができる <input type="checkbox"/> 関心・意欲の観点 慶事・弔事に関する作法と服装について関心を持つようになる <input type="checkbox"/> 態度の観点 良識を持ち、素直な態度を取ることができる <input type="checkbox"/> 技能・表現の観点 基礎的な敬語を使用して会話ができる								
授業計画 (全体)	「ビジネス実務マナー検定3級」テキストを反復学習し、確実な知識の習得をします。実習形式の授業進行も取り入れ、実践的なスキルを身につけます。								
授業計画 (授業単位)	回数/日付	授業項目・内容等	授業外学習の指示等	授業の記録					
	1~4	ビジネスに必要な良識と自己管理							
	5~8	業務を確実に実行するための能力							
	9~12	組織の機能と役割を理解する							
	13~16	良好な人間関係を築く態度と話し方							
	17~20	あいさつと名刺交換マナー							
	21~24	電話応対の基本							
	25~28	来客応対のマナー							
	29~32	報告・連絡・相談の仕方							
	33~36	正しい敬語と感のよい言葉づかい							
	37~40	慶事・弔事の作法と服装							
	41~44	文書業務							
	45~48	情報の伝達と整理							
	49~52	会議の運営							
	53~56	事務機器、事務用品の基本機能							
	57~60	文書の受発信、郵便の知識							
成績評価方法	1 期末テスト (筆記) を行う 2 3 4								
		知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	評価割合	成績評価基準
定期試験		○	○	○	○			100	秀、S (4) : 90点以上
小テスト									優、A (3) : 80点以上
宿題授業外レポート									良、B (2) : 70点以上
授業態度									可、C (1) : 60点以上
発表・作品									不可、E (0) : 59点未満
演習									未修得、履修放棄、F
出席									() 内はGPA点数
担当教員	江見恵子・池田美和子		実務経験紹介	https://urbaneml.com/					

科目名	WebデザインII	単位数	4	科目コード				
授業形態	演習	時間数	60	開設期	2年生前期			
受講条件		開設時期	前期	教員実務経験対象	有			
授業概要 (目的、 目標とする資格・検定 等)	Webサイトデザインの仕様書作成、写真、イラスト等のコンテンツ準備、Webサイトの構築ができる。							
授業の一般目標								
受講条件								
事前学習について (テキスト・参考書等)								
授業の到達目標								
<input type="checkbox"/> 知識・理解の観点								
<input type="checkbox"/> 思考・判断の観点								
<input type="checkbox"/> 関心・意欲の観点								
<input type="checkbox"/> 態度の観点								
<input type="checkbox"/> 技能・表現の観点								
授業計画 (全体)								
授業計画 (授業単位)								
回数日付	授業項目・内容等	授業外学習の指示等		授業の記録				
1~4	jQueryについての導入							
5~8	jQueryで出来る操作							
9~12	データを格納するためのデータ形式							
13~16	制御文							
17~20	動きのある表現							
21~24	丸いボタンのレイアウト							
25~28	スライドショー							
29~32	スティッキーヘッダー							
33~36	スムーズスクロール							
37~40	ギャラリーページ							
41~44	jQueryMobileについて							
45~48	ツールバー系コンポーネント							
49~52	ツールバー系コンポーネント							
53~56	モバイルサイト作成							
57~60	モバイルサイト作成							
成績評価方法	1 期末テストを実施 2 3 4							
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	評価割合	成績評価基準
定期試験	◎						100	秀、S (4) : 90点以上
小テスト								優、A (3) : 80点以上
宿題授業外レポート								良、B (2) : 70点以上
授業態度								可、C (1) : 60点以上
発表・作品								不可、E (0) : 59点未満
演習								未修得、履修放棄、F
出席								() 内はGP点数
担当教員	齊藤 寛和		実務経験紹介	https://www.noded.jp/blog/about/				

科目名	ビジネススキル	単位数	6	科目コード				
授業形態	演習	時間数	90	開設期	2年生後期			
受講条件		開設時期	後期	教員実務経験対象	有			
授業概要 (目的、 目標とする資格・検定 等)	プレゼンテーション能力の向上、および効率的なプレゼン技法の活用し、聴衆に説得力のあるプレゼンを実施できる。							
授業の一般目標	プレゼンツールを使って効率的にプレゼンできる。							
受講条件								
事前学習について(テキスト・参考書等)	プレゼン技法							
授業の到達目標	<input type="checkbox"/> 知識・理解の観点PowerPointを使うことができる。 <input type="checkbox"/> 思考・判断の観点プレゼンを論理的に組み立てることができる。 <input type="checkbox"/> 関心・意欲の観点積極的に、自からイラスト起こしを行う。 <input type="checkbox"/> 態度の観点プレゼン技法を要所にとりいれて、印象の良いプレゼンができる。 <input type="checkbox"/> 技能・表現の観点イラスト作成のための曲線ポイントを滑らかに制作できる。Web用のロゴのデザインができる。							
授業計画(全体)								
授業計画(授業単位)								
回数/日付	授業項目・内容等	授業外学習の指示等	授業の記録					
1~4	「プレゼンテーション」の重要性理解							
5~8	プレゼンツールの使い方を習得する							
9~12	レイアウトの切り替えができる							
13~16	スライドマスタの作成の仕方を習得する							
17~20	オブジェクトオートシェイプの作成							
21~24	アニメーションの操作方法を習得する							
25~28	効果的なプレゼン資料の作成の仕方を学ぶ							
29~32	情報の収集技法を学ぶ							
33~36	情報の収集技法を学ぶ							
37~40	情報の整理技法を学ぶ							
41~44	情報の整理技法を学ぶ							
45~48	発表の仕方							
49~52	発表の仕方							
53~56	発表の仕方							
57~60	論理的プレゼン制作							
61~64	論理的プレゼン制作							
65~68	「プレゼンテーション」課題							
69~72	自己PRプレゼン作成							
73~76	自己PRプレゼン							
77~80	就職向けプレゼン作成							
81~84	就職向けプレゼン							
85~88	時事問題調査プレゼン作成							
89~90	時事問題調査プレゼン							
成績評価方法	1 発表用プレゼン資料の提出 2 各発表課題について発表姿勢、わかりやすさ、見やすさについて評価 3 4							
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	評価割合	成績評価基準
定期試験				◎			20	秀、S(4):90点以上
小テスト			○		◎		20	優、A(3):80点以上
宿題授業外レポート								良、B(2):70点以上
授業態度				◎			20	可、C(1):60点以上
発表・作品		◎		◎	◎		40	不可、E(0):59点未満
演習出席							なし	未修得、履修放棄、F ()内はGPA点数
担当教員	兼森 薫		実務経験紹介	電機メーカーにて販促デザインを担当。兼森総合デザイン事務所代表				

科目名	マーケティング演習	単位数	6	科目コード				
授業形態	演習	時間数	90	開設期	2年生後期			
受講条件		開設時期	後期	教員実務経験対象	有			
授業概要 (目的、 目標とする資格・検定 等)	作品完成に向けたスケジュールをたて、計画の遂行と修正を行いながら納期に合わせた完成に取り組みることができる。 作品を完成するために必要となるコンピュータ技術を習得する。							
授業の一般目標	卒業制作の作品完成							
受講条件								
事前学習について (テ キスト・参考書等)								
授業の到達目標	<input type="checkbox"/> 知識・理解の観点 授業で習得した技術を使い作品制作を行う <input type="checkbox"/> 思考・判断の観点 作品使用の策定と仕様のドキュメント作成と管理ができる <input type="checkbox"/> 関心・意欲の観点 積極的に、自からイラスト起こしを行う <input type="checkbox"/> 態度の観点 <input type="checkbox"/> 技能・表現の観点 完成作品について、客観的視点で操作性やインタフェースデザインの品質について評価							
授業計画 (全体)								
授業計画 (授業単位)								
回数/日付	授業項目・内容等	授業外学習の指示等	授業の記録					
1~4	卒業研究についての目的について理解する							
5~8	卒業制作テーマ決めと作品概要を検討する							
9~12	要求事項洗い出し、要求仕様書の作成を行う							
13~16	要求事項洗い出し、要求仕様書の作成を行う							
17~20	レビューを実施し、仕様についてみ直しをおこなう							
21~24	スケジュール計画をたて、ガントチャートの作成を行う							
25~28	スケジュール計画をたて、ガントチャートの作成を行う							
29~32	基本計画を作成し、基本計画書の作成を行う							
33~36	基本計画を作成し、基本計画書の作成を行う							
37~40	画面遷移を作成し、画面仕様を作成する							
41~44	画面設計書を作成し、入力支援の機能を設ける							
45~48	画面設計書を作成し、入力支援の機能を設ける							
49~52	内部設計を行い、内部設計書を作成する							
53~56	内部設計を行い、内部設計書を作成する							
57~60	レビューを実施し、内部設計の見直しを行う							
61~64	レビューを実施し、内部設計の見直しを行う							
65~68	中間動作確認にむけて、報告書作成する							
69~72	中間動作確認にむけて、報告書作成する							
73~76	作品概要中間動作確認							
77~80	作品制作、作品完成にむけて取り組む							
81~84	作品制作、作品完成にむけて取り組む							
85~88	作品制作、作品完成にむけて取り組む							
89~90	作品制作発表							
成績評価方法	1 提出物として、ドキュメント一式と制作物が所定日までに提出されている 2 作品が動作することを確認できる。または、デザインについては作品集として提供されている。 3 4							
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	評価割合	成績評価基準
定期試験								秀、S (4) : 90点以上
小テスト			◎				20	優、A (3) : 80点以上
宿題/授業外レポート								良、B (2) : 70点以上
授業態度				◎			30	可、C (1) : 60点以上
発表・作品	◎	◎			◎		50	不可、E (0) : 59点未満
演習							なし	未修得、履修放棄、F
出席							なし	() 内はGPA点数
担当教員	齋藤 夏和		実務経験紹介		https://www.noded.jp/blog/about/			